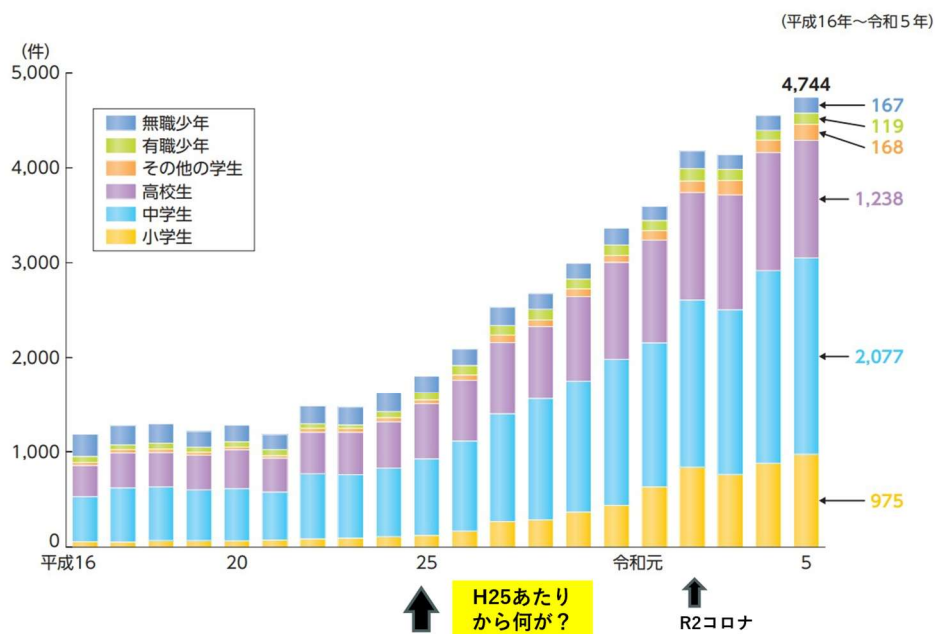


これは何の図でしょう？



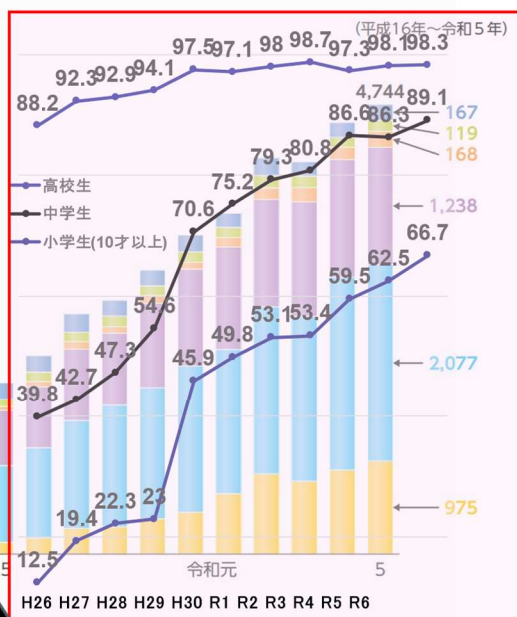
これは子どもの家庭内暴力で警察を呼んだ数です。にわかには信じられない思いですが、小学生が暴れ、恐怖のあまり保護者が警察を呼ぶという地獄絵図が全国で1000件近く起きています。

それが、小学生のスマホ所持率の増加にぴったり重なります。

R6 犯罪白書 少年による家庭内暴力認知件数

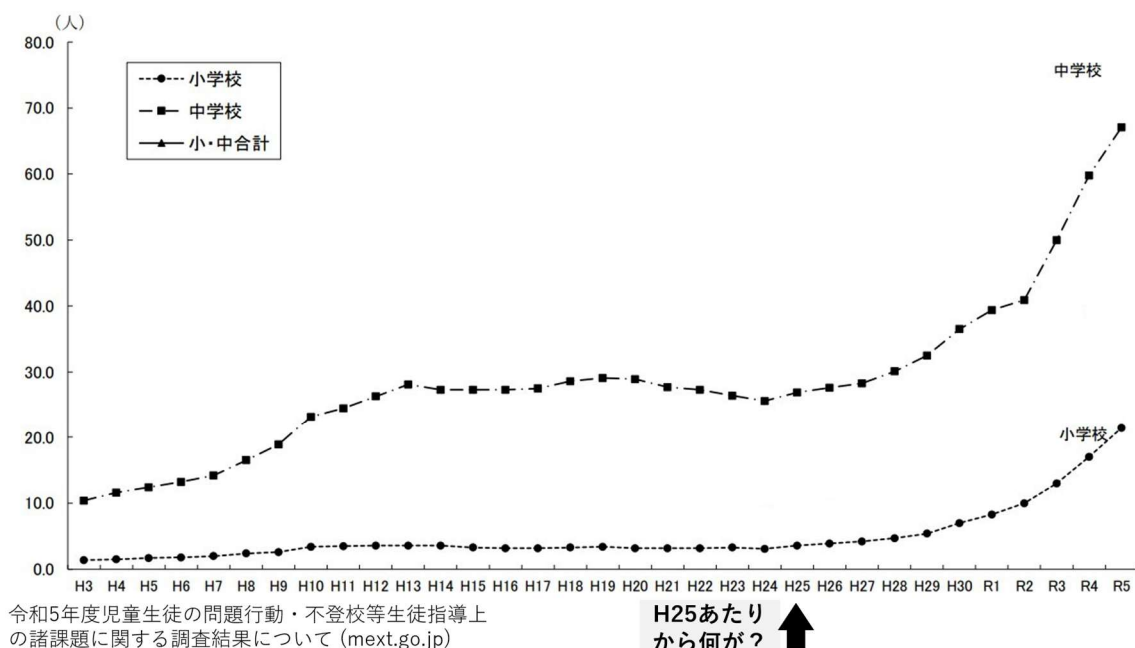


青少年の機器ごとのインターネット利用状況 (ネット利用でスマホを使っている割合)



全く同じタイミング(H25 年ごろ)から、不登校・いじめも急増しています。

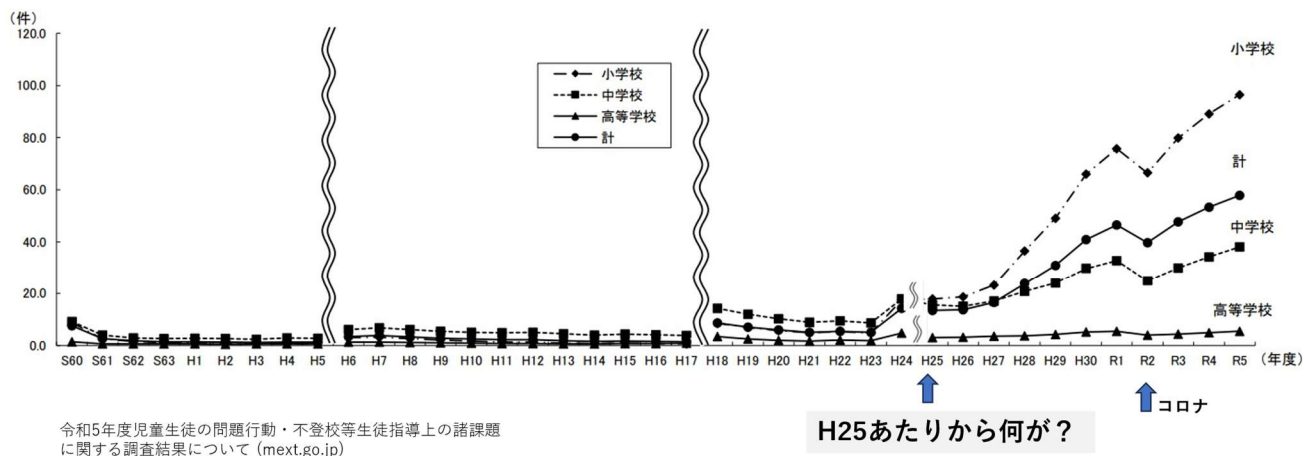
不登校児童生徒の割合 (1000人当たりの推移)



いじめの発生率 (1000人当たり)

小学生では
約10人に1人がいじめに

<参考3> いじめの認知(発生)率の推移(1,000人当たりの認知件数)グラフ



こうした問題を抱える子どもたちは発達をはじめ、何らかの素因があると診断されることが多いです。本当でしょうか。

厚労省の「衛生行政広告例」によると精神障害者保健福祉手帳の保持者数は平成 25 年から令和 5 年の 10 年間の間に人口 10 万対で 590 人から 1165 人へと約 2 倍になっています。しかし最も痛ましいのは、自殺の増加です。スマホの普及と日米の子どもの自殺のデータをお示しします。

スマホの普及と 日米の子どもの自殺

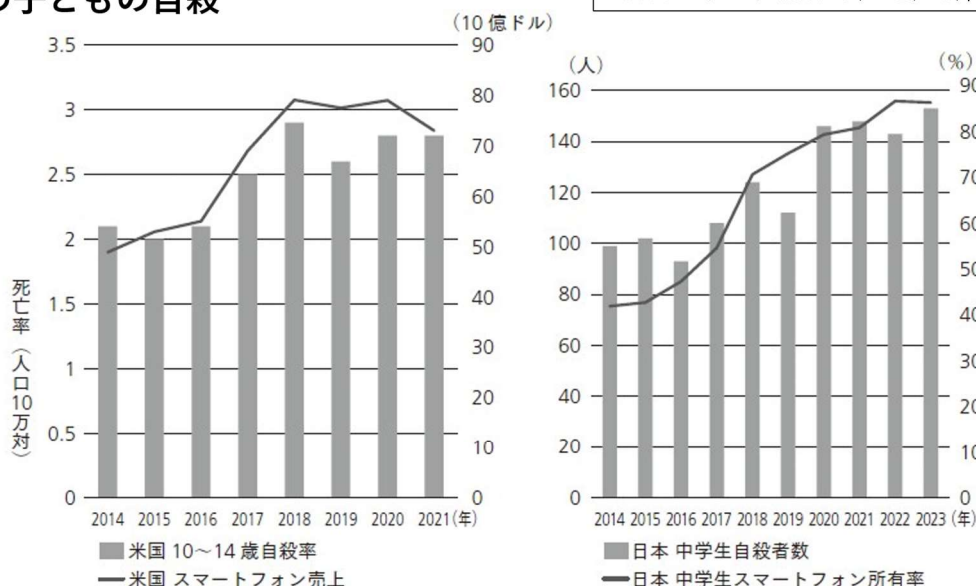


図5 スマートフォンの普及と日米の子どもの自殺
(National Center for Health Statistics, Statista, 警察庁自殺統計, 子ども家庭庁「青少年のインターネット利用環境実態調査」を基に筆者作成)



ザッカーバーグメタCEOに対しSNSの犠牲となった子どもの遺影を掲げる家族ら
(2024 1. 米国上院)

残念ながら、メディア教育や、家庭でのルールを作りなどの努力では限界があります。だからこそ、国としての予防策が大切で、中国や欧米・オーストラリアでは法律を作るなどの規制が始まったと言えるでしょう。

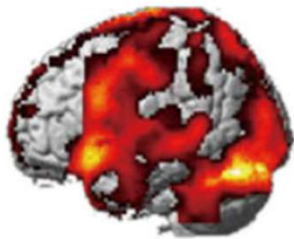
「SNS は人を殺す」広がる“子どもの使用禁止” 日本でも小学生の 7 割が「自分専用スマホ」所有【N スタ解説】
<https://www.youtube.com/watch?v=qHQHp2jsGD4>

【補足資料】

動画を見ているのはどれ？

「音読」 声を出して読む
「黙読」 だまって読む
「動画」 動画を見る

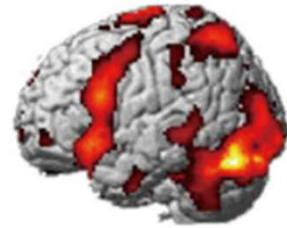
脳の流れ
赤・黄 = よく流れている



①



②



③

画像出典：川島隆太教授 インタビュー「読む＆書く」からこそ学びは深くなる
<https://www.hj.sanno.ac.jp/cp/feature/201911/08-02.html>
 産業能率大学総合研究所

動画では前頭前野に血が()

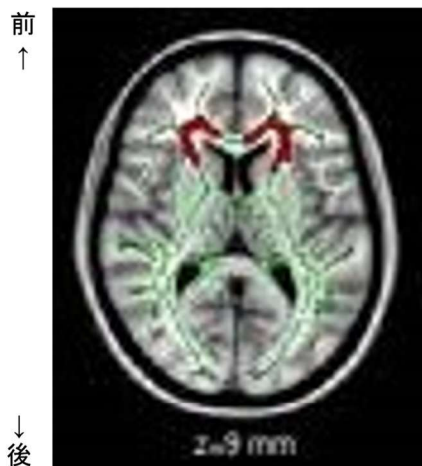
前頭前野の仕事：考える,思いやる,がまんする,挑戦する,集中する

【答】①音読,②動画,③黙読とどかない

動画を見ている時には、前頭前野の血流が低下します。そのため酸素や栄養も届かず脳が破壊されていきます。

ネット依存による脳繊維の損傷 緑: 正常 赤: 損傷部

緑: 正常 赤: 損傷部



脳の前方向かう
神経繊維が特に強く
損傷しています。

医学的な「依存症」の目安

- 1 不登校
2 暴力
3 昼夜逆転
以上のうち2つ以上

これはコカイン依存 と同様の損傷です。

WHO が「ゲーム障害」を病名とした根拠となりました。

Lin et al., PLoS One. 2012; 7(1): e30253.

前頭前野の機能低下のため、本来の性格が変化し、誘惑に弱く、刹那的になり、切れやすく、落ち込みやすく、共感性が低下すると考えられます。依存症ばかりでなく、不登校・いじめ・暴力・ネットでの誘惑に負けて犯罪の被害にあうなど幅の広い悪影響が予想されます。